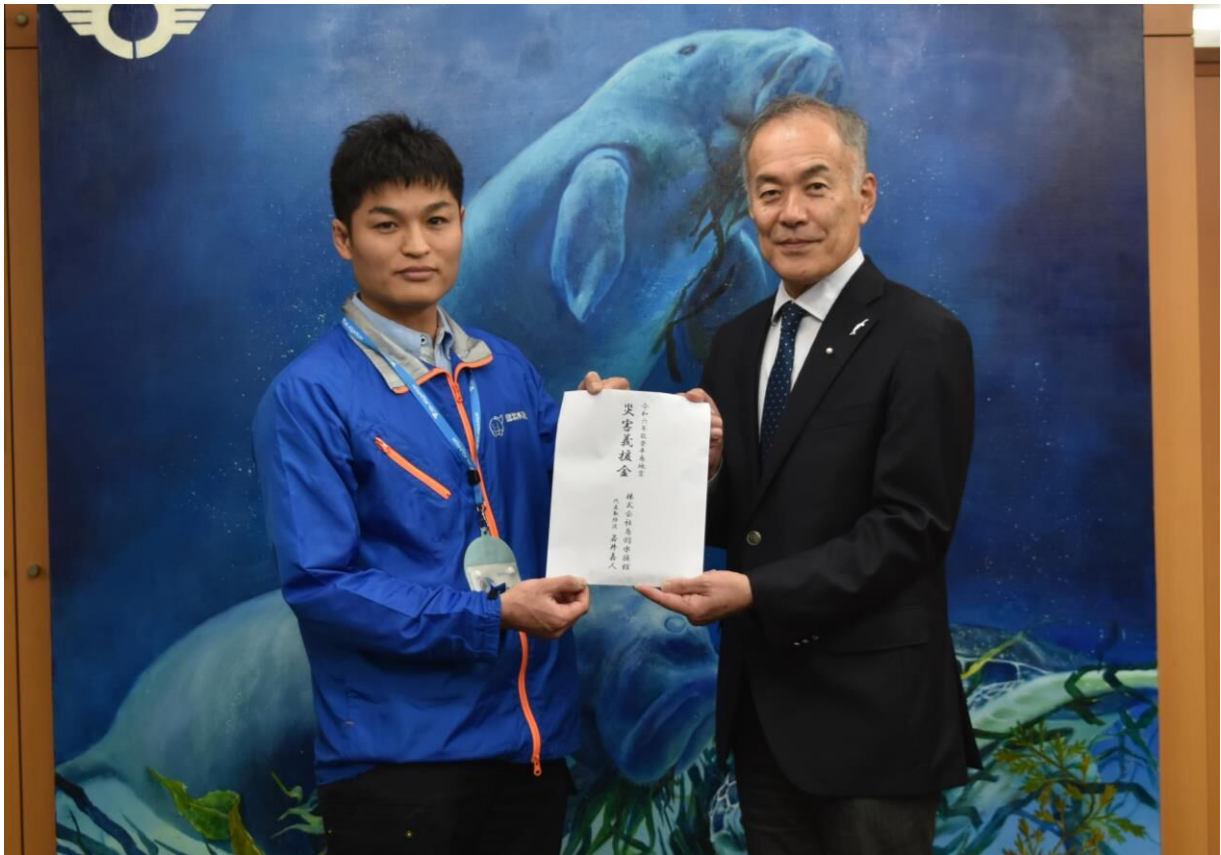


令和6年1月15日(月)

鳥羽水族館から義援金をお預かりしました

鳥羽水族館から、鳥羽市が開設する令和6年能登半島地震災害義援金窓口へ100万円をお持ちいただきました。



鳥羽市・日本赤十字社三重県支部鳥羽市地区では、令和6年能登半島地震で被災されたかたがたを支援するために、義援金を受け付けています。

株式会社鳥羽水族館 常務取締役の中村文哉さんは「能登半島はこのあたりと地形が似ていたり、同業者である『のとじま水族館』があったりと、決して人ごとではないと感じています。この義援金が少しでも被災されたかたがたの手助けになればと思います」と思いを話してくれました。

中村市長は「鳥羽を代表する鳥羽水族館から、いの一番に支援いただいたことを非常にありがたく思います。いただいた義援金は確実に届けさせていただきます」と感謝の言葉を述べました。

今回の義援金は日本赤十字社・被災地の義援金分配委員会を通じて全額を被災されたかたがたにお届けします。